

施策124 健康づくりの推進

基本事業1 健康づくり・生活習慣病予防活動の推進

取組方向

生活習慣病を予防し、健康寿命の延伸を図るため、企業、関係機関・団体、市町と連携し、さまざまなデータやテクノロジーを活用しながら、県民が主体的に取り組む健康づくりや企業の健康経営の取組を推進するなど、社会全体で継続的に健康づくりに取り組みます。

1 健康づくりの推進（ヘルシーピープルみえ・21の取組）

（1）総合

生活習慣病は早い時期からの予防が大切であり、地域・職域・学校との連携は欠かせません。そこで、生涯を通じて健康な生活が送れるように、生活習慣病予防の体制づくりを進めました。

生活習慣病の早期発見・早期治療につながる特定健康診査・特定保健指導の効果的な実施方法や健康づくりに関する情報共有・意見交換を関係機関と行い、健康づくりを推進していくための人材育成の研修会等を行いました。

ア 津地域・職域連携推進協議会

生活習慣病を予防するためには、一人ひとりが自ら健康づくりに取り組むとともに、健康教育や健康相談、健康診査などの保健事業による生涯を通じた支援が必要です。

そのため、地域保健と職域保健の連携により、健康の保持増進に向けた支援体制を整備し、働く世代の生活習慣病の発症・重症化予防、ひいては健康寿命の延伸を図ることを目的として協議会の開催（紙面開催）及び啓発資料の提供を行いました。（委員数 16人）

令和2年11月9日付け

- ① 令和元年度事業報告
- ② 津地域・職域連携推進協議会設置要綱
- ③ 令和2年度委員名簿
- ④ 会長選任について

令和3年2月12日付け

委員が各所で啓発活動を行うため資料を提供しました。

※ 治療と仕事の両立支援（労働基準監督署から提供）、STOP！転倒災害プロジェクト（労働基準監督署から提供）、自殺予防、特定感染症、ホワイトみえ、歯科保健、受動喫煙対策、糖尿病予防、がん対策・がん検診に関すること

ウ 啓発

(1) メンタルヘルス啓発

日時 令和3年2月26日～3月31日

内容 自殺対策強化月間啓発に併せ啓発物品の配布

(2) たばこ

令和2年5月31日～6月6日の禁煙週間に禁煙啓発用ポスターの掲示及び啓発用リーフレットを配布し、喫煙防止を呼びかけました。

(3) 栄養・食生活

ア ネットワークを活かした健康増進と生活習慣病予防

保健・医療・福祉・教育・産業など異なる職域とのネットワークを生かし、地域の食生活上の問題に連携して取り組むため、情報共有を行いました。

イ 津地域栄養管理ネットワーク研究会

① 委員会の開催 委員数：11人

令和2年7月31日 14時30分～16時00分 出席者：9人

内容 令和元年度の調査研究報告

令和2年度活動方針及び事業計画等

2 健康食育推進事業

幅広い世代を対象とした健康的な食習慣の形成に向けて、食事バランスに対する理解や活用等を図り、多様な主体と協働した食育活動や県民のライフステージに応じた食環境づくりを推進しました。

(1) 野菜フル350推進事業

県民が健康的な食生活が実践できるように、全ての年代で不足している野菜の1日の摂取目標量を350g（食事バランスガイドで副菜5つ）とし、野菜摂取の増加を推進しました。

ア 協働による県民への普及・啓発

① 「健康づくり応援の店」との協働啓発

実施時期：令和2年6月、9月

協働団体：津保健所管内健康づくり応援の店

場 所：各健康づくり応援の店

対 象：県民

内 容：6月の食育月間及び9月の食生活改善普及月間・健康増進普及月間において野菜摂取の啓発、生活習慣病予防啓発等の実施

(2) 健康づくり応援の店協働事業

ア 管内登録店舗数

管内登録店舗延数	42店
令和2年度登録店舗数	23店

イ 健康栄養情報の発信

各月間における店舗による情報発信

期 間	協働店舗数	内 容
食育月間 (令和2年6月1日～30日)	21店	食育・食生活改善の参考となる掲示物・啓発品の配布
食生活改善普及運動及び健康増進月間 (令和2年9月1日～30日)	10店	

3 栄養施行事務事業

(1) 給食施設指導事業

健康増進法に基づき、給食施設指導を実施しました。また、管内給食施設関係者の資質向上を目指し、栄養管理をテーマとした研修会を開催しました。

ア 巡回指導実施施設数

施設規模	管内給食施設数 (年度当初数)	指導数 (令和2年度)
① 知事指定施設	8	0
② ①以外の特定給食施設	135	0
③ 一般給食施設	109	0
計	252	0

イ 給食施設従事者オンライン研修会

日 時：令和3年1月6日～2月5日

場 所：You Tube への公開

対 象：給食施設関係者 143人

内 容：講義「日本人の食事摂取基準 2020年版の
特徴と改定のポイントならびに実践・運用」

講師 鈴鹿医療科学大学保健衛生学部医療栄養学科

大槻 誠 准教授

(2) 人材育成・支援等

(令和2年度)

区 分	回 数	延 人 員
津市栄養士支援	随 時	
地 区 組 織 育 成	0回	0人
地域活動栄養士研修	0回	0人
管理栄養士臨地実習受入	0回	0人

(3) 栄養相談指導事業

複数の疾病を有する人等への専門的栄養相談・指導等を行っています。

(令和2年度)

個別指導人数
0人

健康増進法による虚偽誇大広告、食品表示法（保健事項）の相談・指導を行いました。

(令和2年度)

相談・指導件数
40件